

玉岡かおる **最新刊**

# 『天平の女帝 孝謙称徳』

**2015年11月27日発売**

奈良時代、二度も天皇になった  
偉大な女帝がいた。

**著者渾身の本格歴史小説、ついに刊行！**



装画：水口理恵子

## 内容紹介

「女に天皇は務まらない」と言われながら、民のため、国のため、平和の世のために生きた孝謙称徳帝。奈良に仏教王土を築き、遣唐使を派遣し、仲麻呂ら逆臣の内乱を鎮め、道鏡を引き立て、隼人を傍に置いた。一人の人間として、女性としての人生をも求めた女帝の真の姿とは。突然の死と秘められた愛の謎を、和気広虫ら女官たちが解き明かす、感動の歴史大作。

## 著者紹介

1956（昭和31）年兵庫県生れ。神戸女学院大学文学部卒。87年『夢食い魚のブルー・グッドバイ』で神戸文学賞を受賞し、作家デビュー。2000年加古川市特別文化賞受賞。06年兵庫県文化賞受賞。09年『お家さん』で織田作之助賞受賞。主な著書に、『蒼のなかに』『天涯の船』『タカラジェンヌの太平洋戦争』『銀のみち一条』『自分道』『虹、つどうべし』『ひこばえに咲く』『負けんときーヴォーリズ満喜子の種まく日ター』など。 <http://tamaoka.info/>

新潮社より定価 1800 円（税別）にて 11 月 27 日発売予定

お近くの書店にご注文をお願いいたします。

または新潮社読者係 ☎ 03(3266)5111 までどうぞ！